

## ワークライフバランスの実現に向けた取り組み

当社では2022年度に育児休業を取得した従業員の割合は、男性が33%(2名)、女性が100%(2名)となりました。他にも半日単位で取得可能な年次有給休暇、介護休業、時短勤務等も導入しています。状況に応じて従業員が柔軟に利用できるような環境を整えています。



## ハラスメント防止策

当社ではハラスメントの防止のため、「ハラスメント等防止規程」を作成しています。上司や管理職にあたる者へのハラスメント防止のための研修だけでなく、どういったものがハラスメントにあたるのか、具体的な例を用いた研修を全従業員に対してe-ラーニング等で行うほか、専用の相談窓口を設置しています。

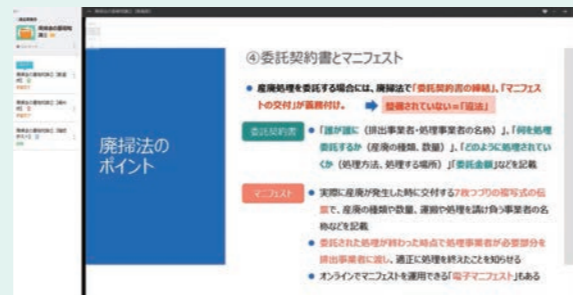
これからも、誰もが不安なく業務を行えるような職場環境づくりに取り組みます。

## e-ラーニング研修

当社では従業員の知識と業務スキル向上による、会社全体の生産性向上とレベルアップを目指した社員教育としてe-ラーニング形式による研修を行っています。

テーマは毎回異なり、「廃掃法の基礎知識研修」や「育児・介護休業法と改正のポイント」、「情報セキュリティ」等をシリーズで実施しています。教材はグループ会社の株式会社フルハシ環境総合研究所が作成し、学習効果が高い教材を採用しています。

従業員全員が格差なく研修を受け、知識・スキル向上につなげられるよう、今後も積極的に実施していきます。



e-ラーニング

## 全社一斉防災訓練

当社は毎年9月に全社一斉に防災訓練を実施しています。2022年度は「防災の日」である9月1日に実施しました。

事前に防災・防火訓練計画や災害対応マニュアルを確認してから防災訓練に臨み、訓練の中で発生した問題点については改めて協議・改善を行いました。また、災害備品や防災備蓄品についても、劣化や期限切れのものについては交換を進め、不備不足による被害が発生しないよう対応しています。

実際の災害時に冷静さを保ち、自分の役割を果たすためには繰り返し訓練を実施し、行動として身に着けることが重要であると考え、今後も訓練を継続していきます。



東東京工場(松戸)



愛知第六工場(豊田元町)

## SDGs関連団体への寄付

当社の上場を記念し、2022年6月1日～8月31日にかけて、期間中の売上の一部をSDGs活動に取り組んでいる団体に寄付するキャンペーンを実施しました。

そして10月20日に下記の通り寄付をしました。

- ◆ 特定非営利活動法人 国連UNHCR協会 537,000円
- ◆ 認定特定非営利活動法人 キッズドア 537,143円
- ◆ 認定特定非営利活動法人 ウォーターエイドジャパン 537,000円

また、当社は設備投資物件の一部を三井住友ファイナンス&リース株式会社のSDGsリース「みらい2030®」(寄付型)にて契約し、植林や森林整備等で森林保全活動を行っている一般社団法人more treesへ寄付を行います。

こちらは、リース料の一部がSDGs達成に資する公益財団法人又は認定NPO法人等に寄付されるもので、当社だけでなく他社からの寄付も合算されるため、大きなインパクトが期待されます。

2023年3月31日時点で検収されているリース物件数は1件ですが、契約件数は5件を超えています。今後も事業活動を通じた寄付を促進していきます。



SDGs寄付キャンペーンポスター

## 2023年2月、トルコ大地震への支援

2023年2月6日未明、トルコ南東部で発生した大地震の早期復興を願い、当社からの寄付金と当社従業員から集まった義援金、合計1,052,794円を、在名古屋トルコ共和国総領事館を通して寄付しました。

また、2023年3月1日から4月29日の間のパイオマテリアル事業の売上の一部の2,942,000円を、在名古屋トルコ共和国総領事館を通して寄付しました。

併せて同期間に各工場でお客様に募金ご協力の呼びかけを行い、集まった230,090円を日本赤十字社を通じて被災地へ寄付しました。

当社は一日も早い被災地の復興をお祈りいたします。



トルコ大地震への義援金お渡し

## 地域清掃活動

当社では各工場にて清掃を中心とした社会貢献活動を行っています。自主的な清掃が主ですが、管理組合や協議会と連携した一斉清掃にも参加をしています。清掃活動を通して近隣事業所の方々とも交流を深め、今後も地域に愛される企業として、積極的に環境美化活動を継続していきます。



愛知第五工場(清須)



名古屋港管理組合飛島地区・弥富地区周周一斉清掃